



## Dr.Sum アダプタ ご紹介

# 目次

## ■ 製品概要

- Dr.Sum アダプタとは
- アダプタ機能一覧

## ■ 製品構成と連携イメージ

- 製品構成と連携イメージ

## ■ 各種処理の設定

- テーブル/ビュー読み込み処理
- Datalizer実行処理
- 書き込み (VTB) 処理
- 書き込み (BulkInsert) 処理
- 書き込み (DataLoader) 処理
- 書き込み (更新/挿入) 処理
- SQL実行 (検索系) 処理
- SQL実行 (更新系) 処理
- Truncate処理

## ■ 適用パターン

- 社内の各種リソースのデータを収集
- Datalizer を利用したシステム構築に
- Dr.Sum アダプタ導入メリット
- Dr.Sum サポートエディション

## 製品概要

## Dr.Sum アダプタとは

Dr.Sum で定義されたデータベース内のテーブルに接続し、データの抽出・格納を行うことができるアダプタです。

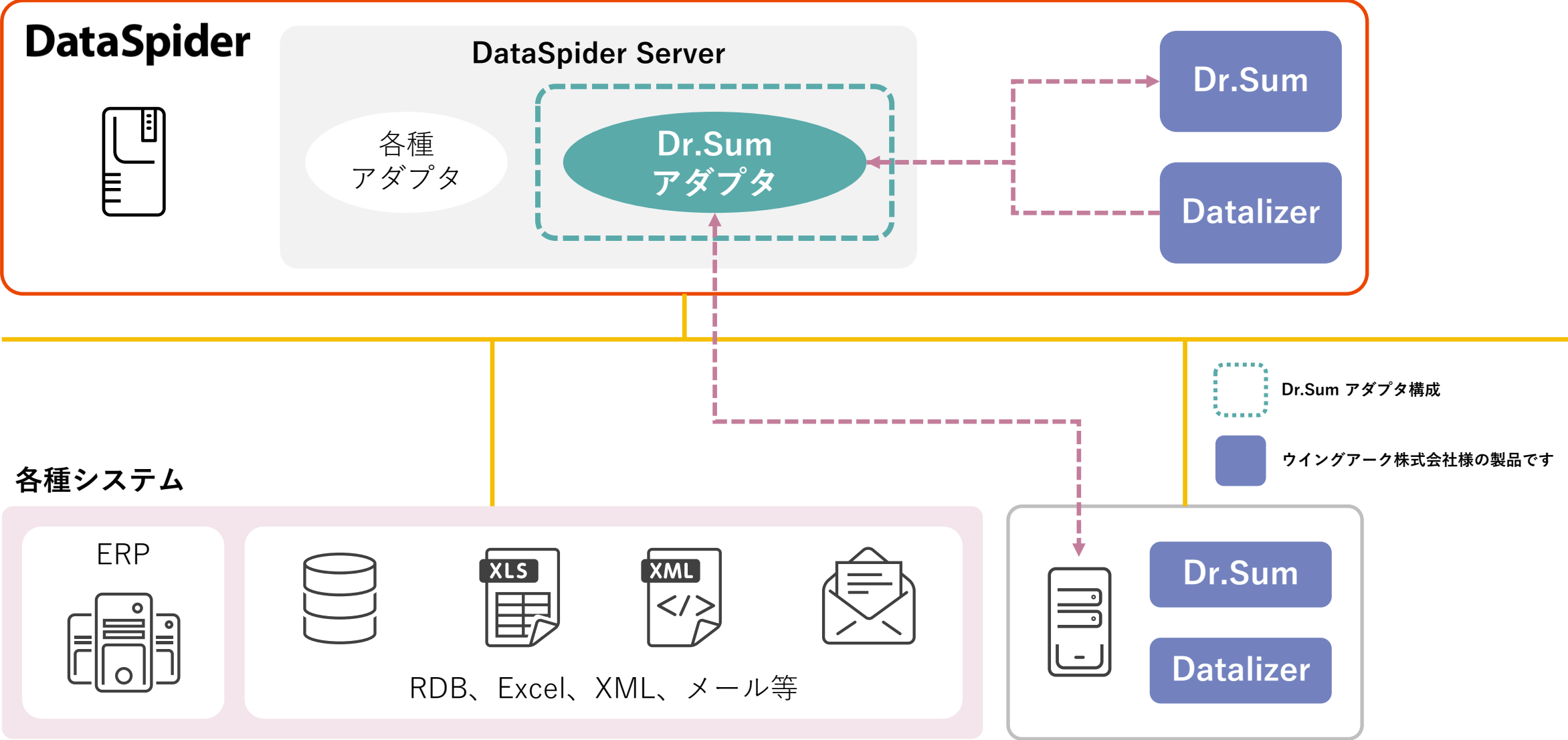
### 主な特徴

- CSVファイルやデータベースの構造情報に基づき、テーブル作成、データ書込みが可能
- 高速に全データを削除できるTruncate機能
- 高速に挿入処理を行うテーブル書き込み機能
- Dr.Sum DataLizerの集計結果データを定義ファイルから読み取り可能

| 種別 | 名称                   | 概要説明   |
|----|----------------------|--|
| 処理 | テーブル/ビュー読み込み処理       | CSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルを読み取ります。  |
|    | Datalizer実行処理        | 入力データをCSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルに書き込みます。  |
|    | 書き込み (VTB) 処理        | Dr.Sum VTB Creatorで作成した仮想テーブルの内容に従い、Dr.Sumのテーブルに高速でデータを書き込みます。   |
|    | 書き込み (BulkInsert) 処理 | 入力データをDr.Sumのテーブルに高速に書き込みます。<br>挿入処理のみを行うため、高速にデータの書き込みができます。  |
|    | 書き込み (DataLoader) 処理 | Dr.Sum DataLoaderのアップデートローダー機能を使用して、入力データをDr.Sumのテーブルに高速に書き込みます。<br>キーとして選択した列が一致した行は更新を行い、一致しない行は挿入を行います。<br>一括追加挿入と更新をまとめて処理するため、高速にデータの書き込みができます。 |
|    | 書き込み (更新/挿入) 処理      | 入力データをDr.Sumのテーブルに書き込みます。<br>CSVファイルやデータベースの構造情報に基づき、テーブルを作成することもできます。   |
|    | SQL実行 (検索系) 処理       | SQL文を用いてDr.Sumのデータを読み取ります。<br>ORDER BY句を指定して出力する場合のソート順をUTF-8、もしくはShift_JISから選択できます。   |
|    | SQL実行 (更新系) 処理       | SQL文を用いてDr.Sumのテーブルにデータを書き込みます。  |
|    | Truncate処理           | Dr.Sumのテーブルの全データを削除します。<br>ロールバック処理を行わないため、高速にデータを削除することができます。   |

## 製品構成と連携イメージ

# 製品構成と連携イメージ

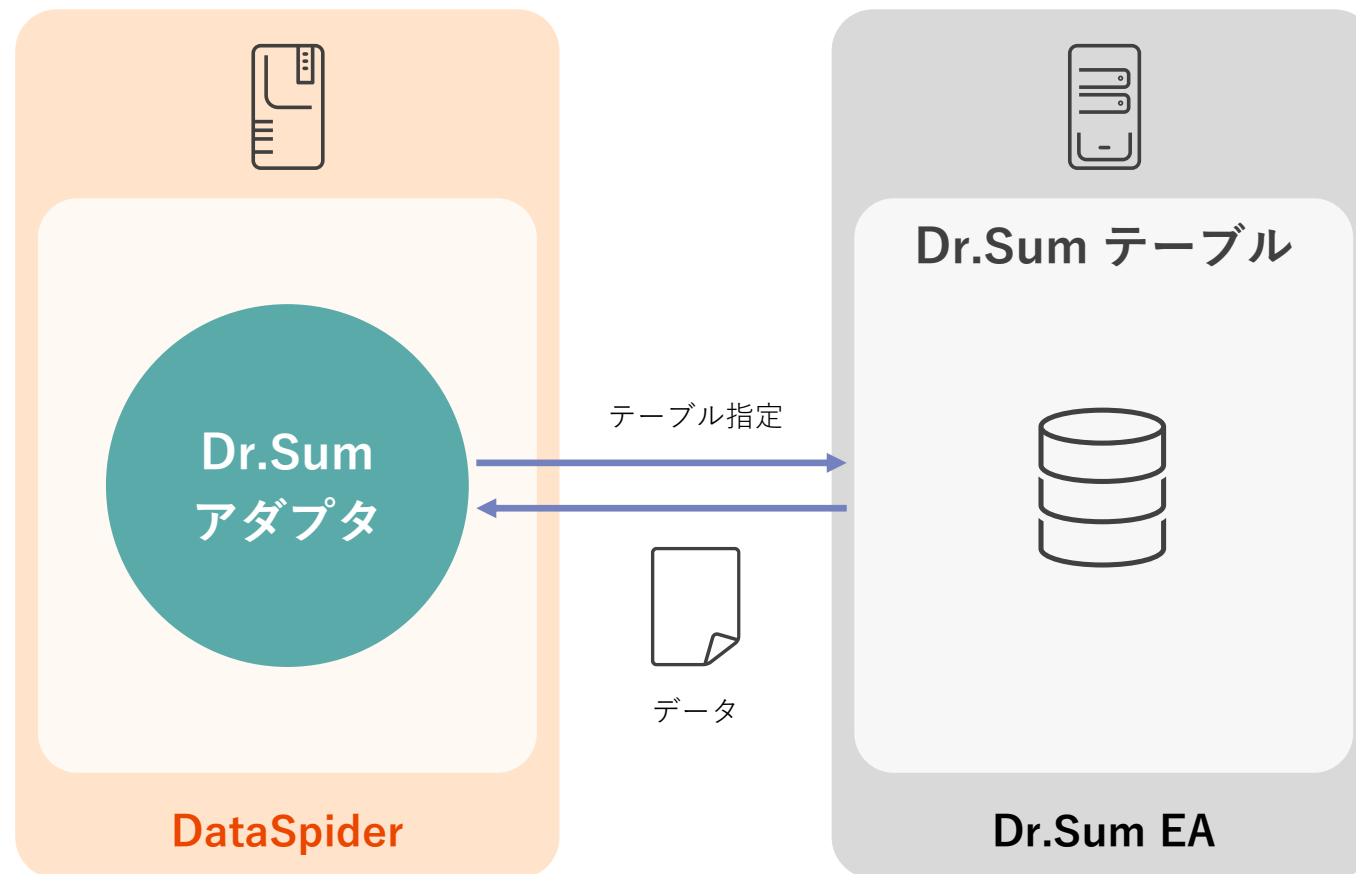
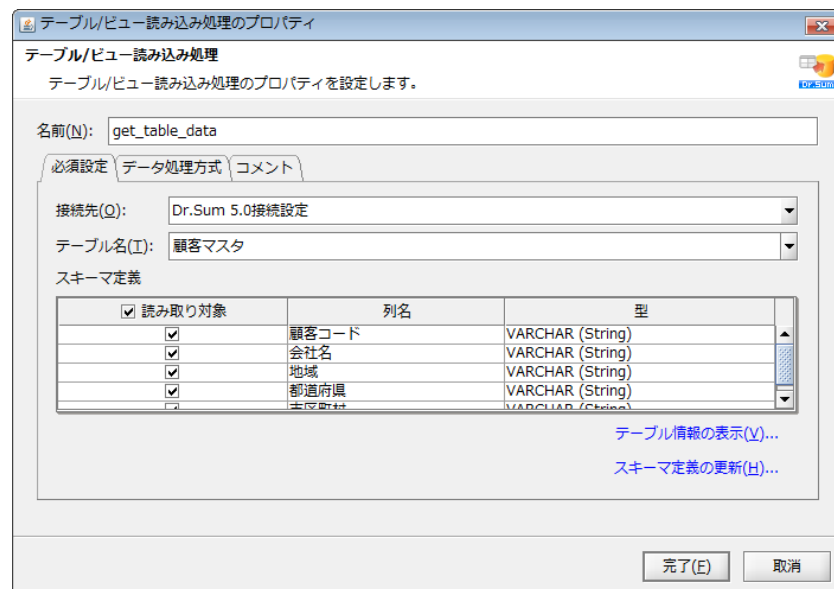


## 各種処理の設定



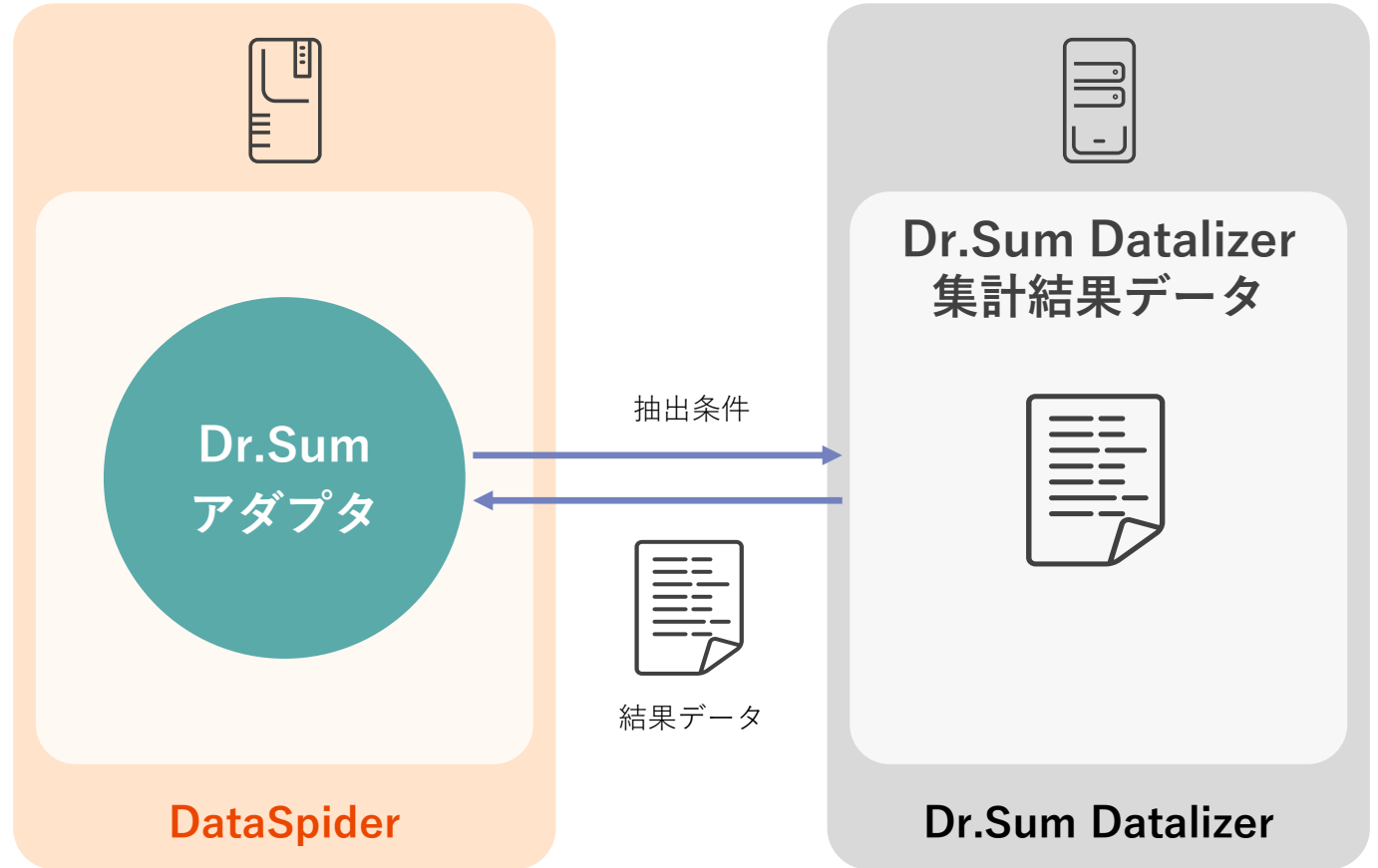
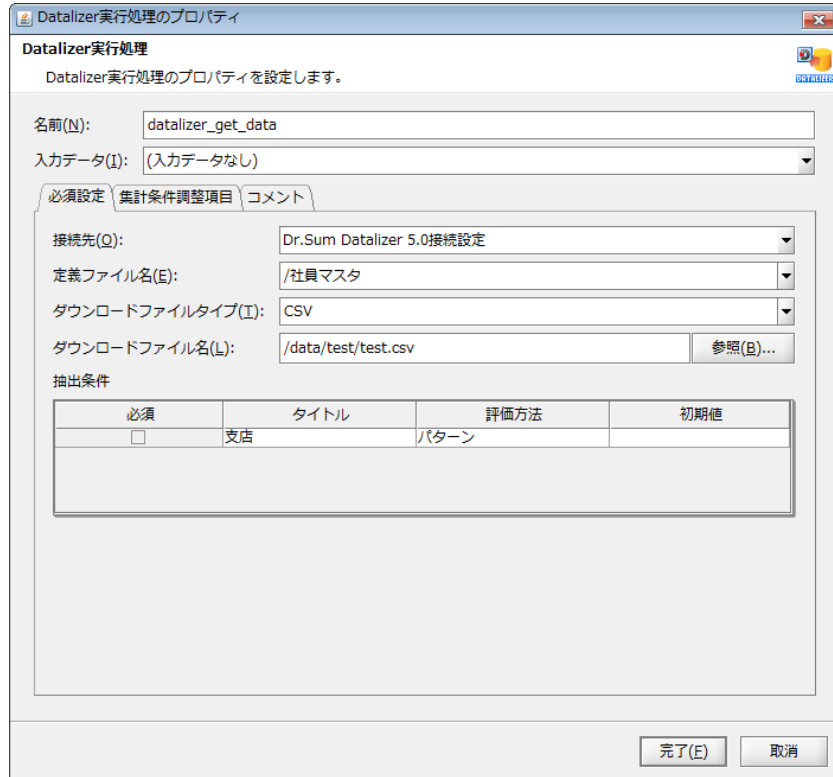
# テーブル/ビュー読み込み処理

Dr.Sumのテーブルに格納されているデータを読み取ります。



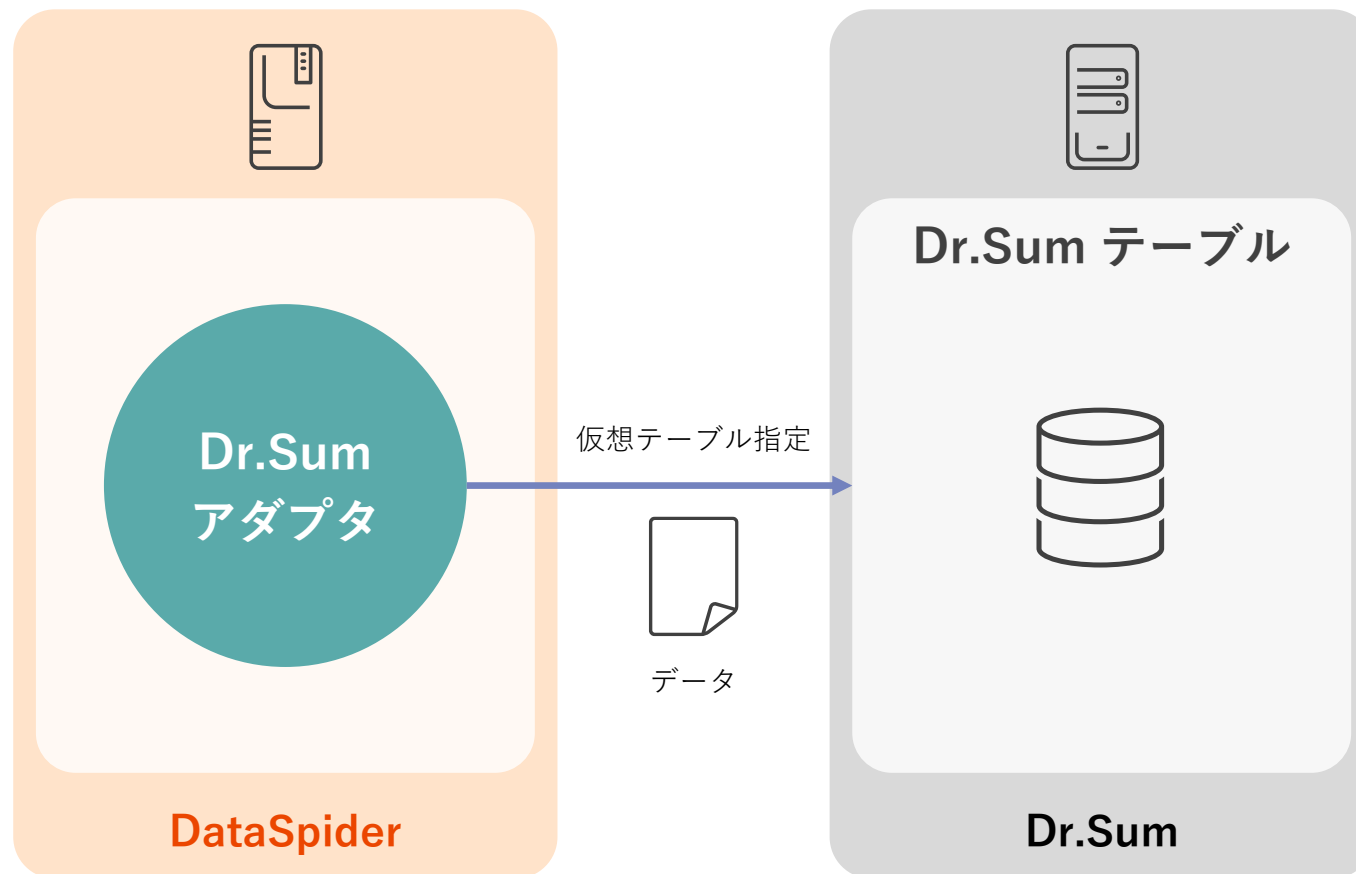
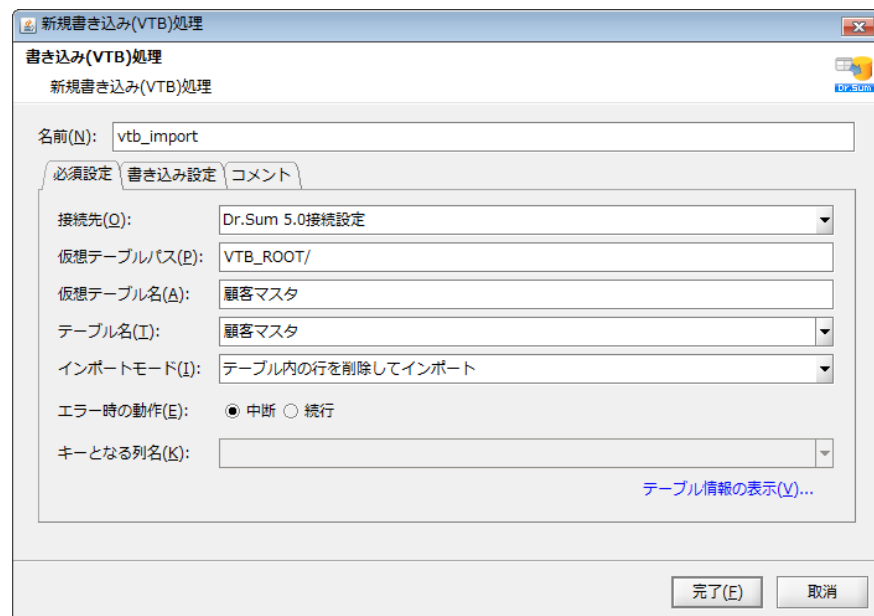
# Datalizer実行処理

Dr.Sum Datalizerの集計結果データを読み取ります。  
定義ファイルで設定されている結果をExcel、CSV、PDF形式で出力できます。



## 書き込み（VTB）処理

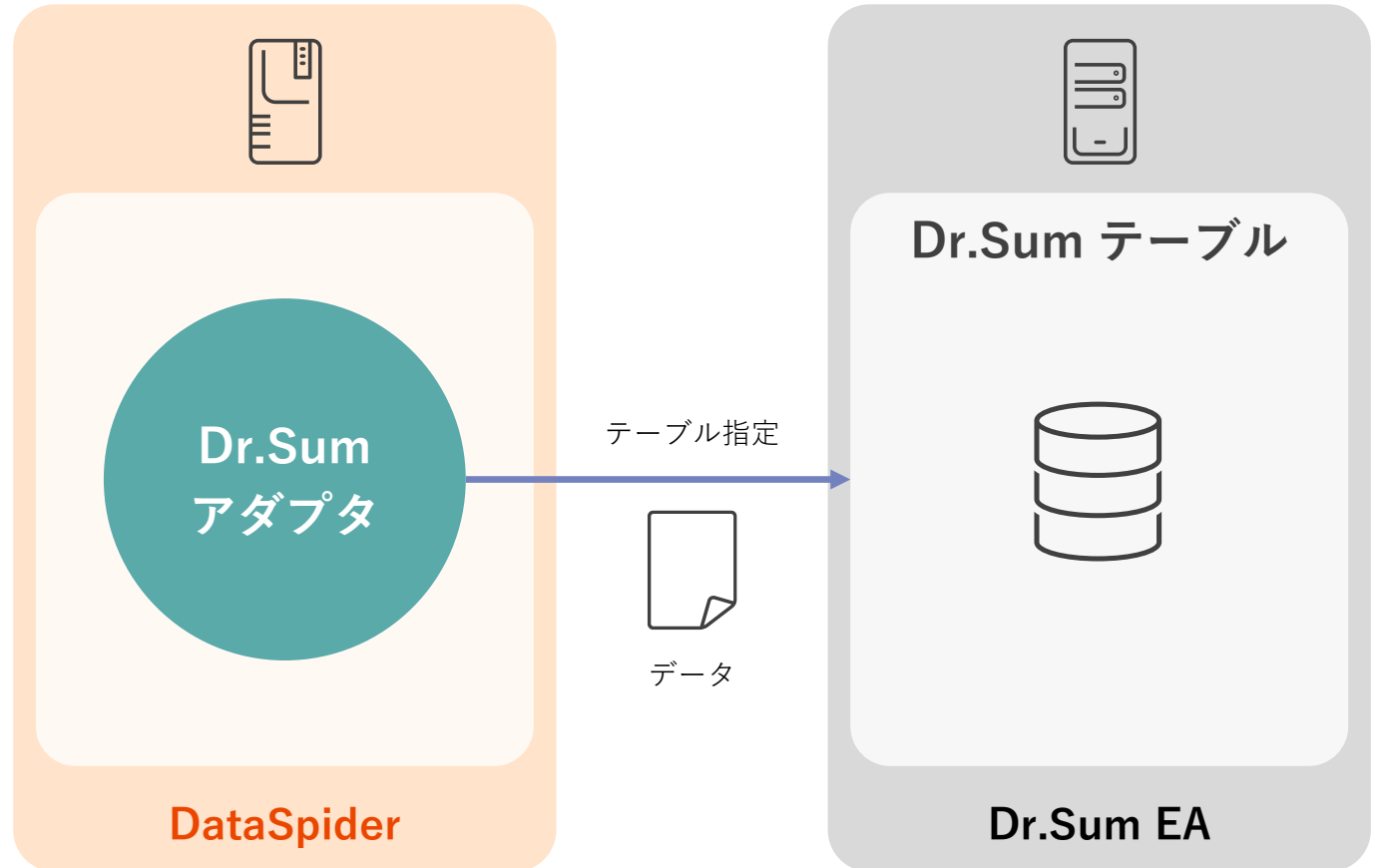
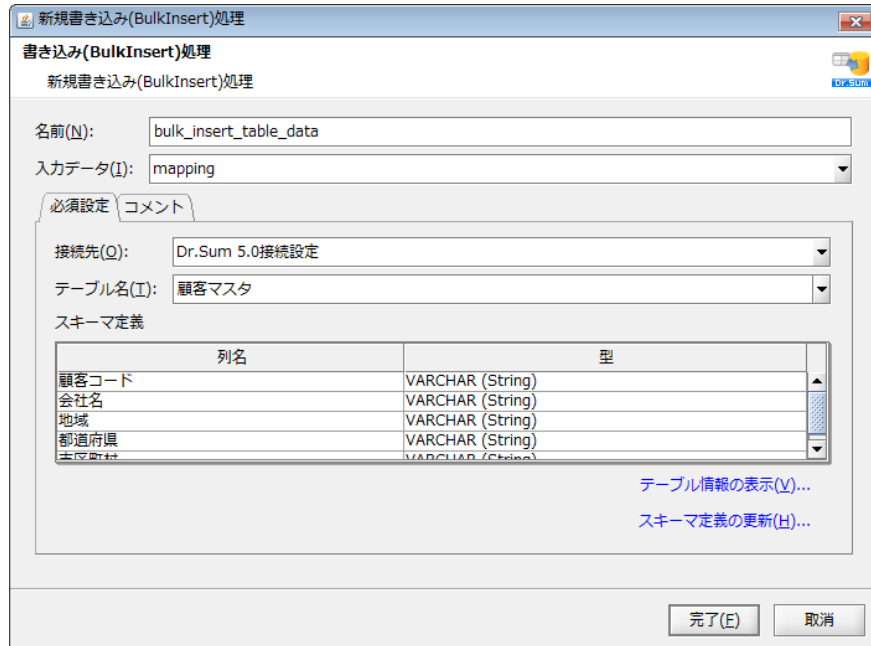
Dr.Sum VTB Creatorで作成した仮想テーブルの内容に従い、Dr.Sumのテーブルに高速でデータを書き込みます。



※Dr.Sum EA 3.0 SP2以降で使用可能なオペレーションです。

# 書き込み（BulkInsert）処理

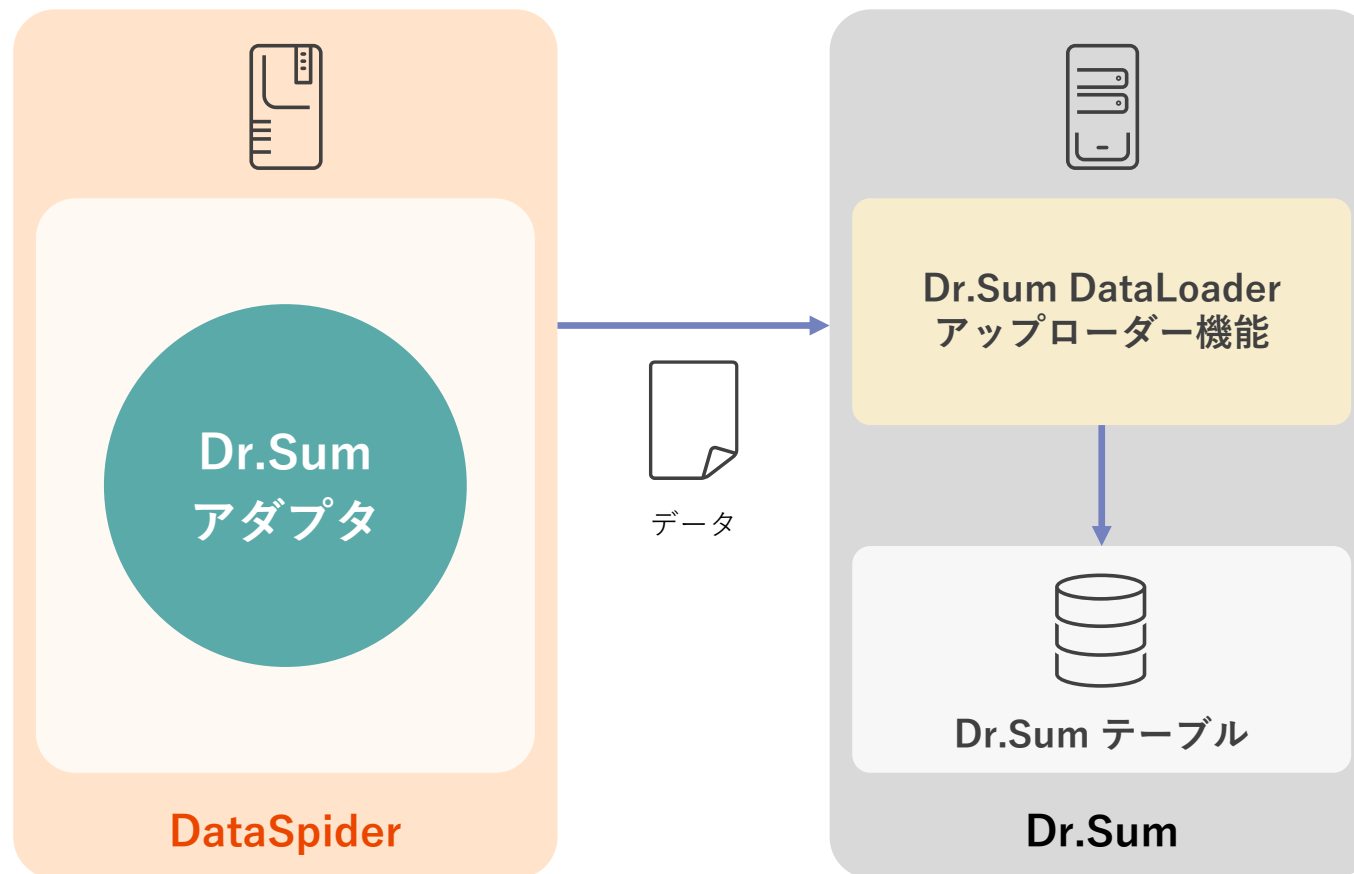
入力データをDr.Sumのテーブルに高速に書き込みます。  
挿入処理のみを行うため、高速にデータの書き込みができます。



※Dr.Sum EA 3.0 SP1以降で使用可能なオペレーションです。

## 書き込み（DataLoader）処理

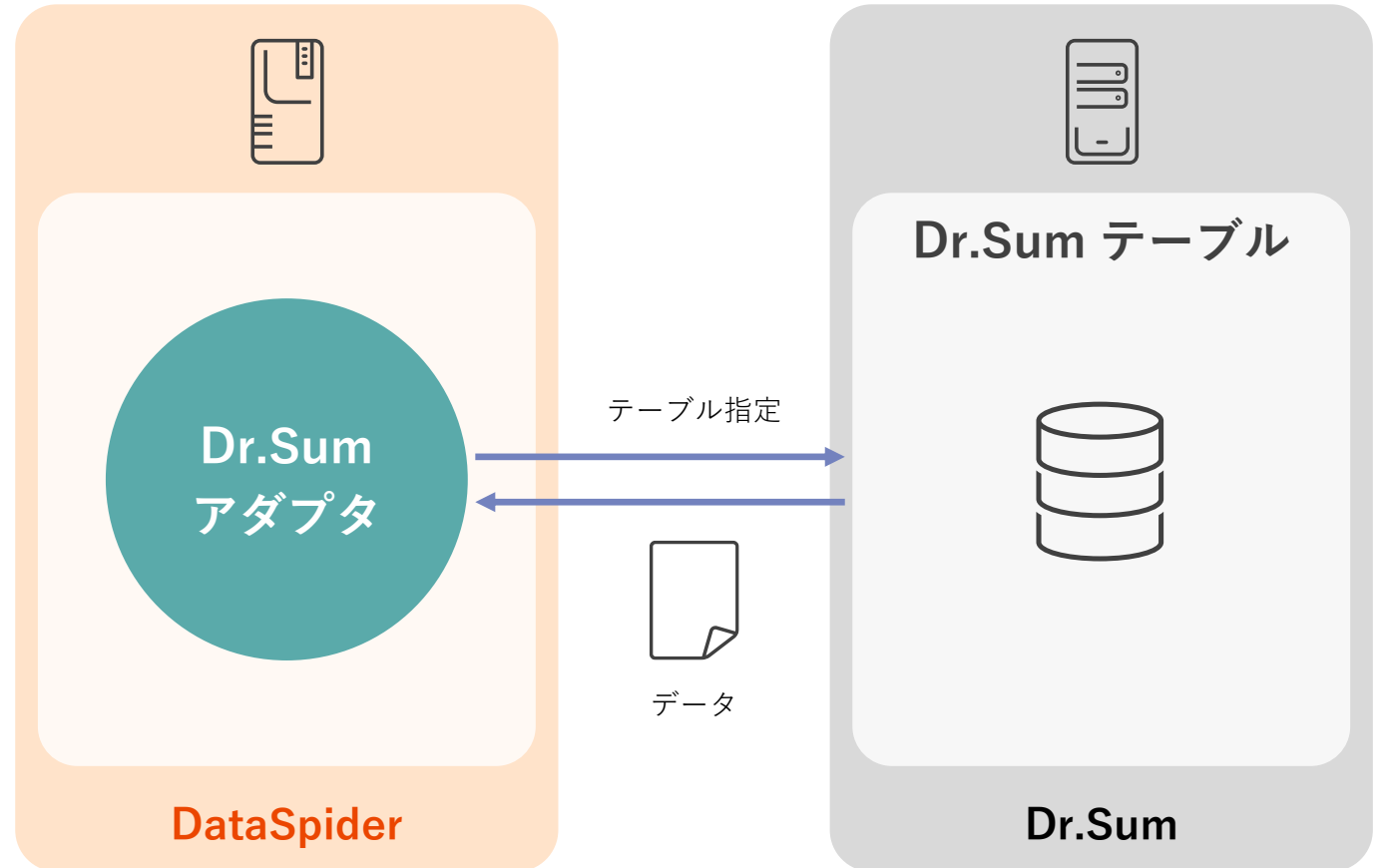
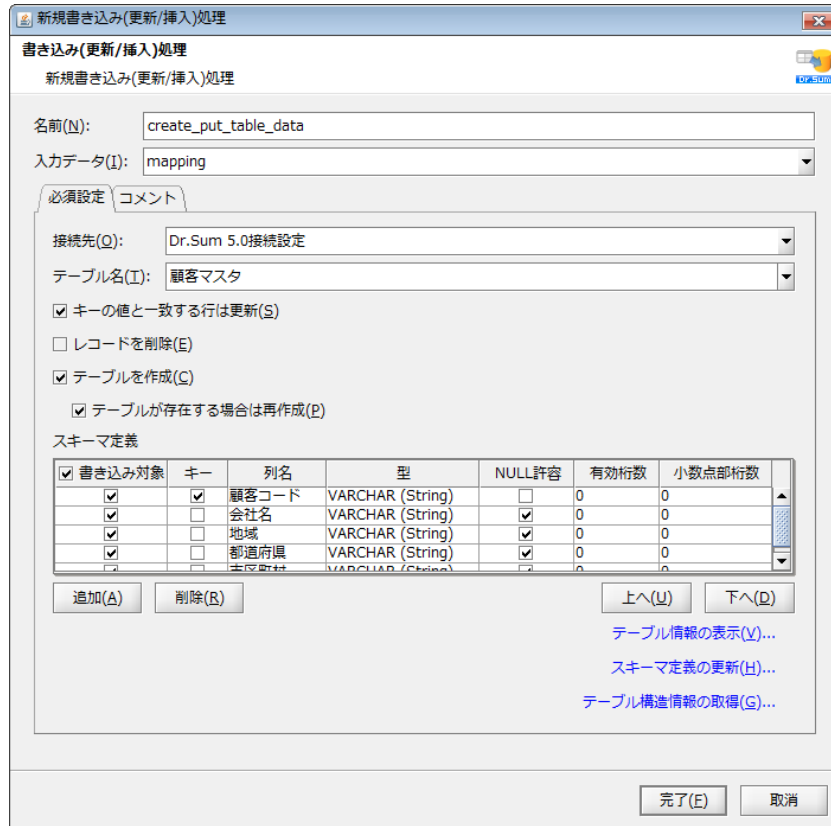
Dr.Sum DataLoaderのアップデートローダー機能を使用して、入力データをDr.Sumのテーブルに高速に書き込みます。キーとして選択した列が一致した行は更新を行い、一致しない行は挿入を行います。一括追加挿入と更新をまとめて処理するため、高速にデータの書き込みができます。



※Dr.Sum EA 3.0 SP2以降で使用可能なオペレーションです。

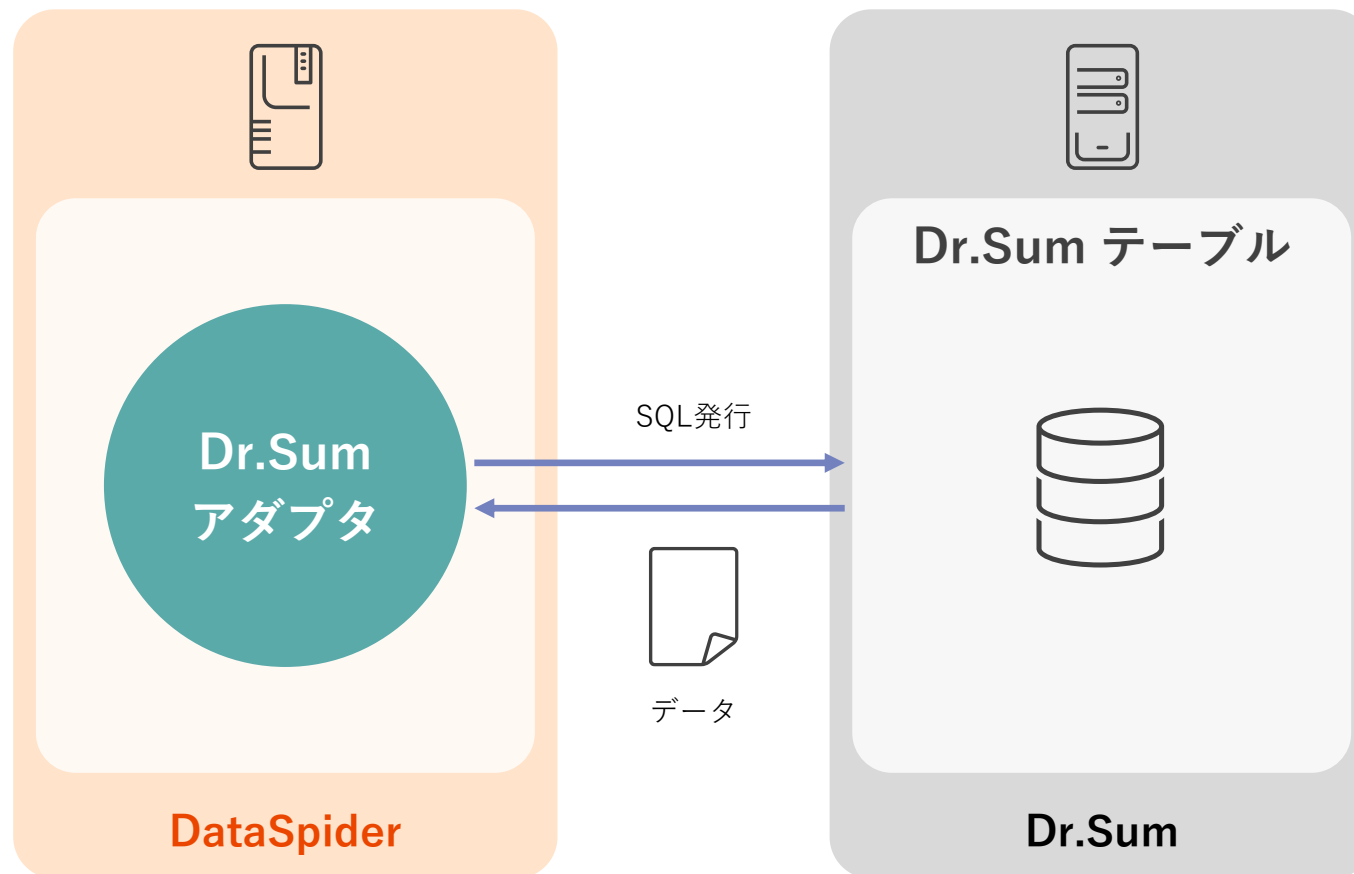
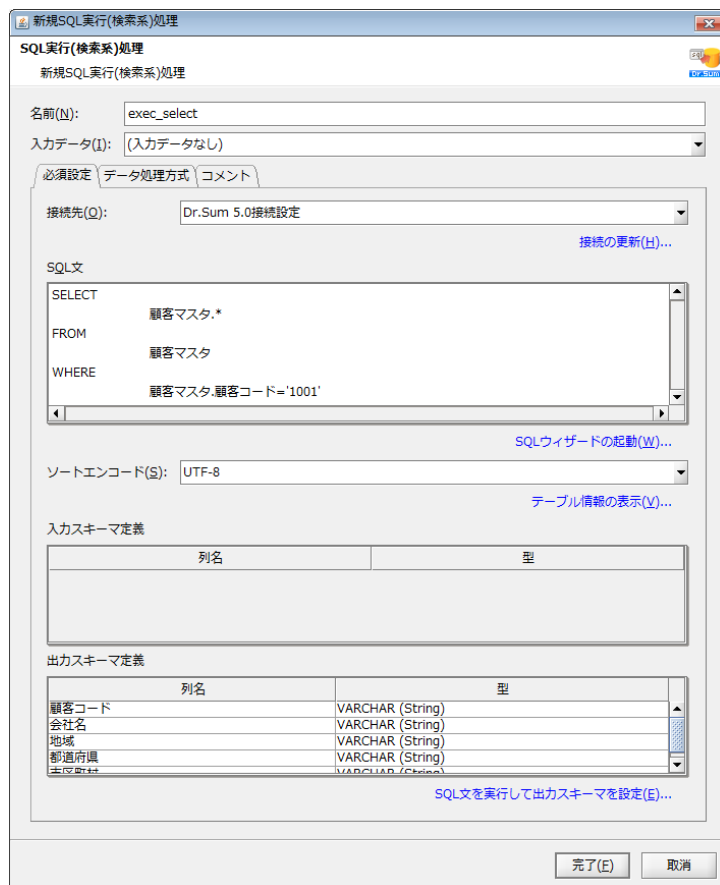
# 書き込み（更新/挿入）処理

入力データをDr.Sumのテーブルに書き込みます。  
CSVファイルやデータベースの構造情報に基づき、テーブルを作成することもできます。



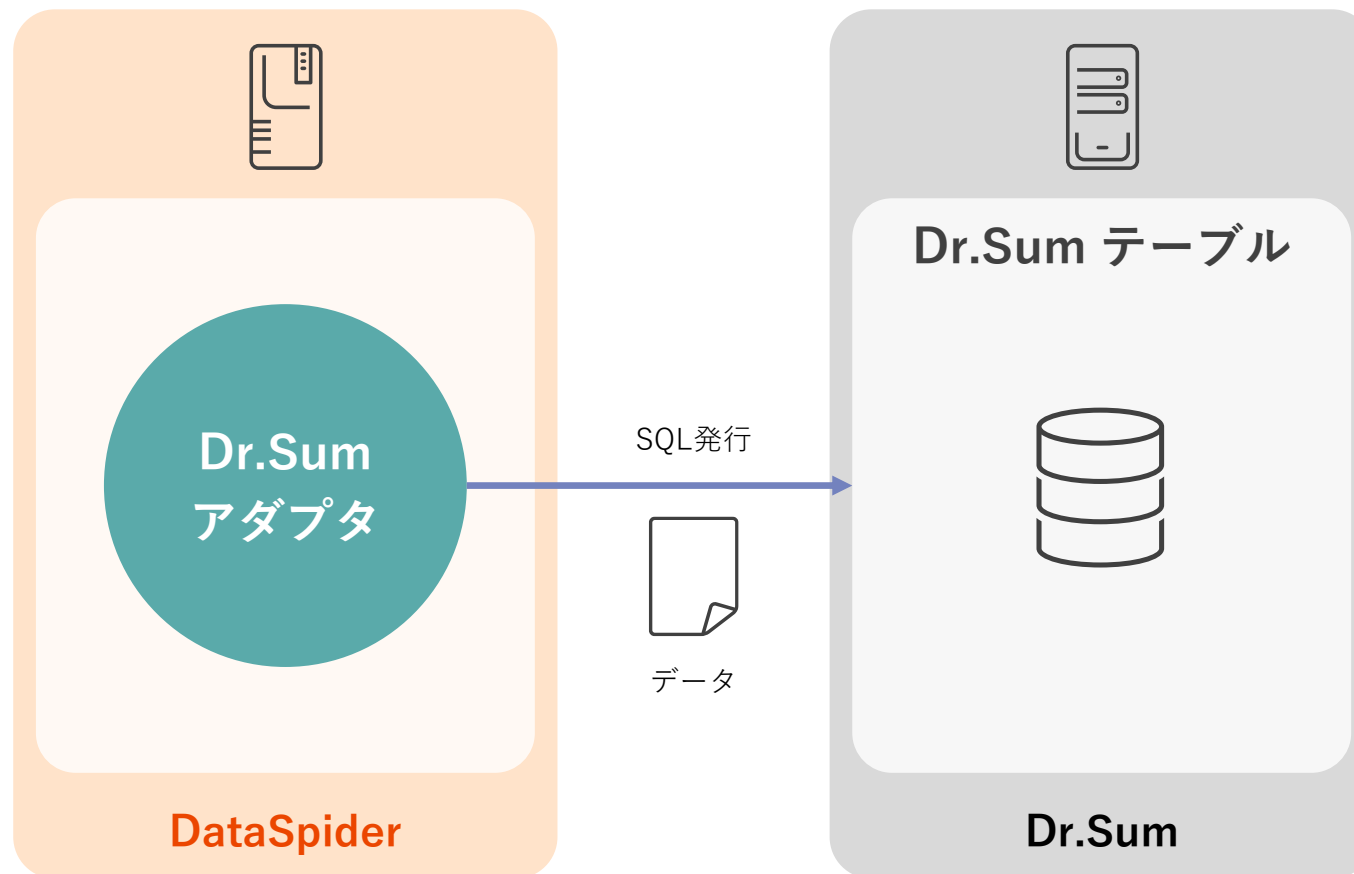
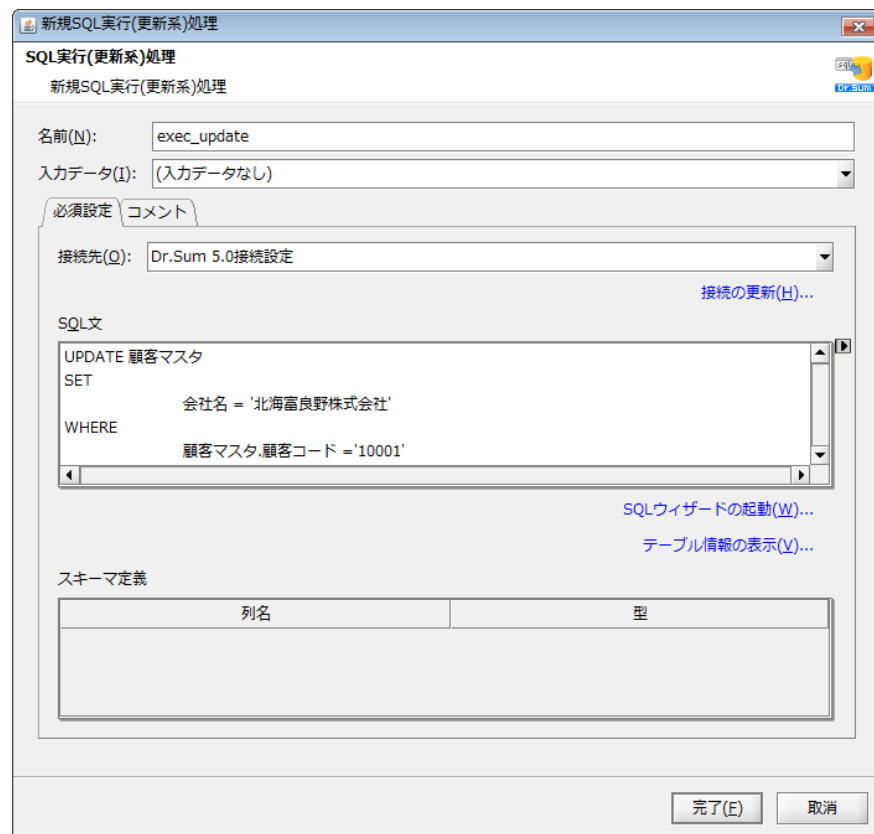
## SQL実行（検索系）処理

SQL文を用いてDr.Sumのデータを読み取ります。  
ORDER BY句を指定して出力する場合のソート順をUTF-8、もしくはShift\_JISから選択できます。



## SQL実行（更新系）処理

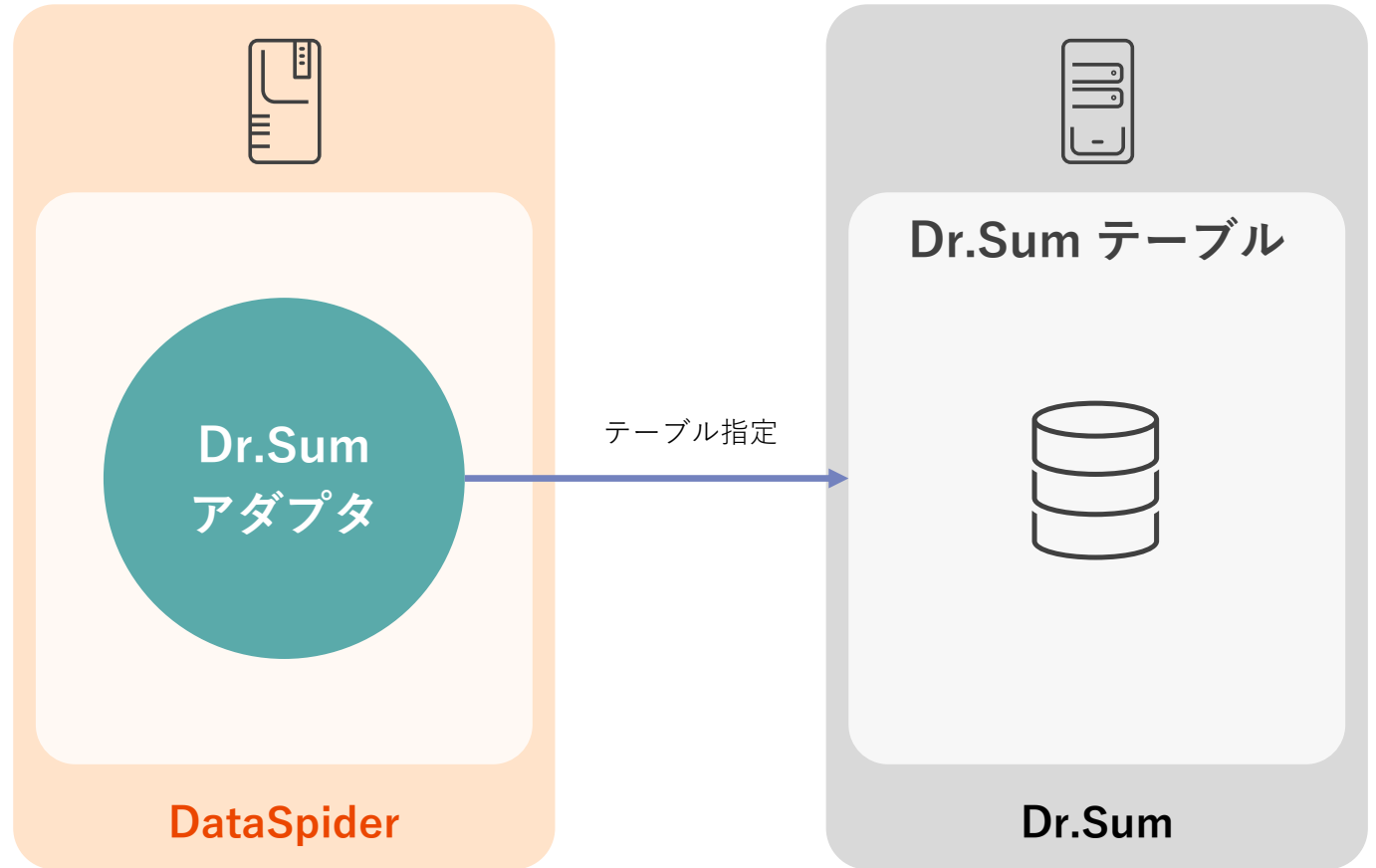
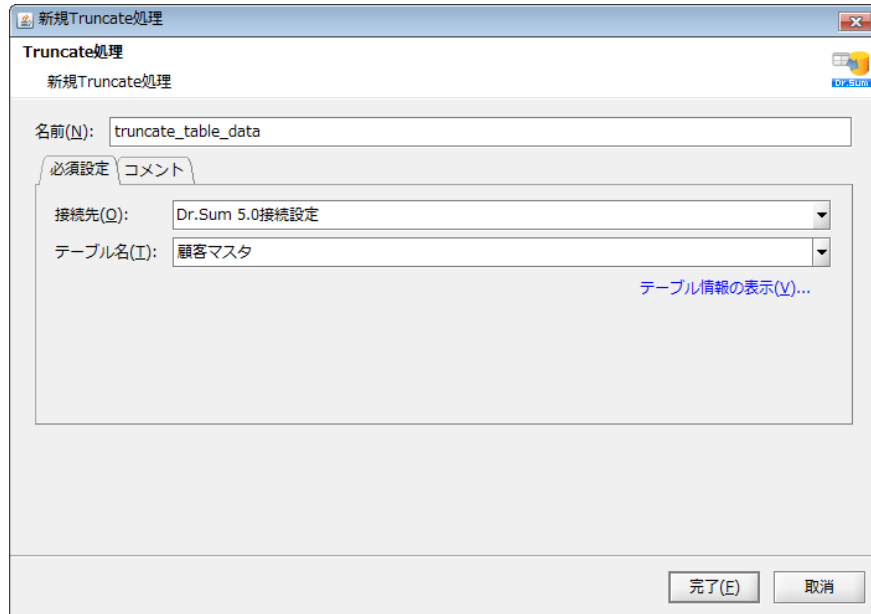
SQL文を用いてDr.Sumのテーブルにデータを書き込みます。





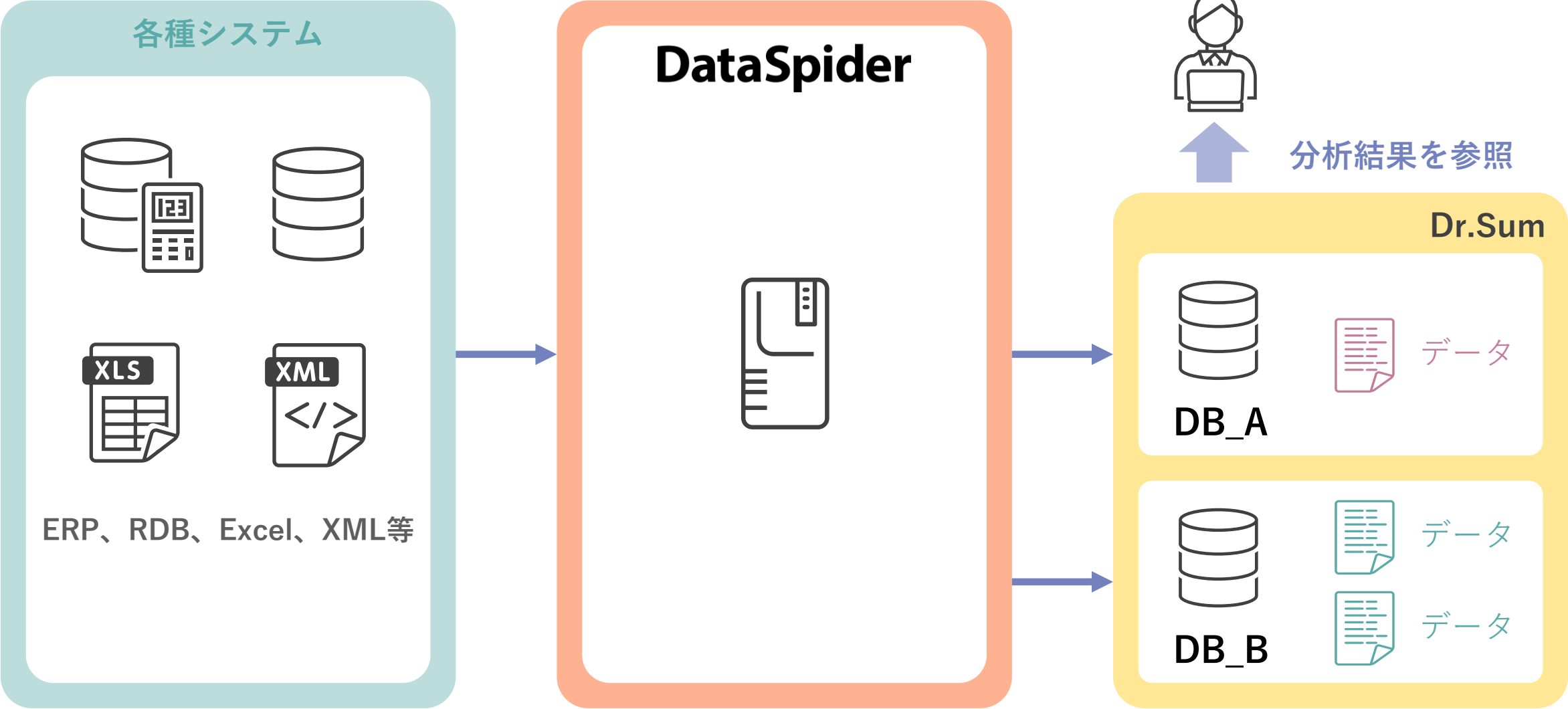
# Truncate処理

Dr.Sumのテーブルの全データを削除します。  
ロールバック処理を行わないため、高速にデータを削除することができます。

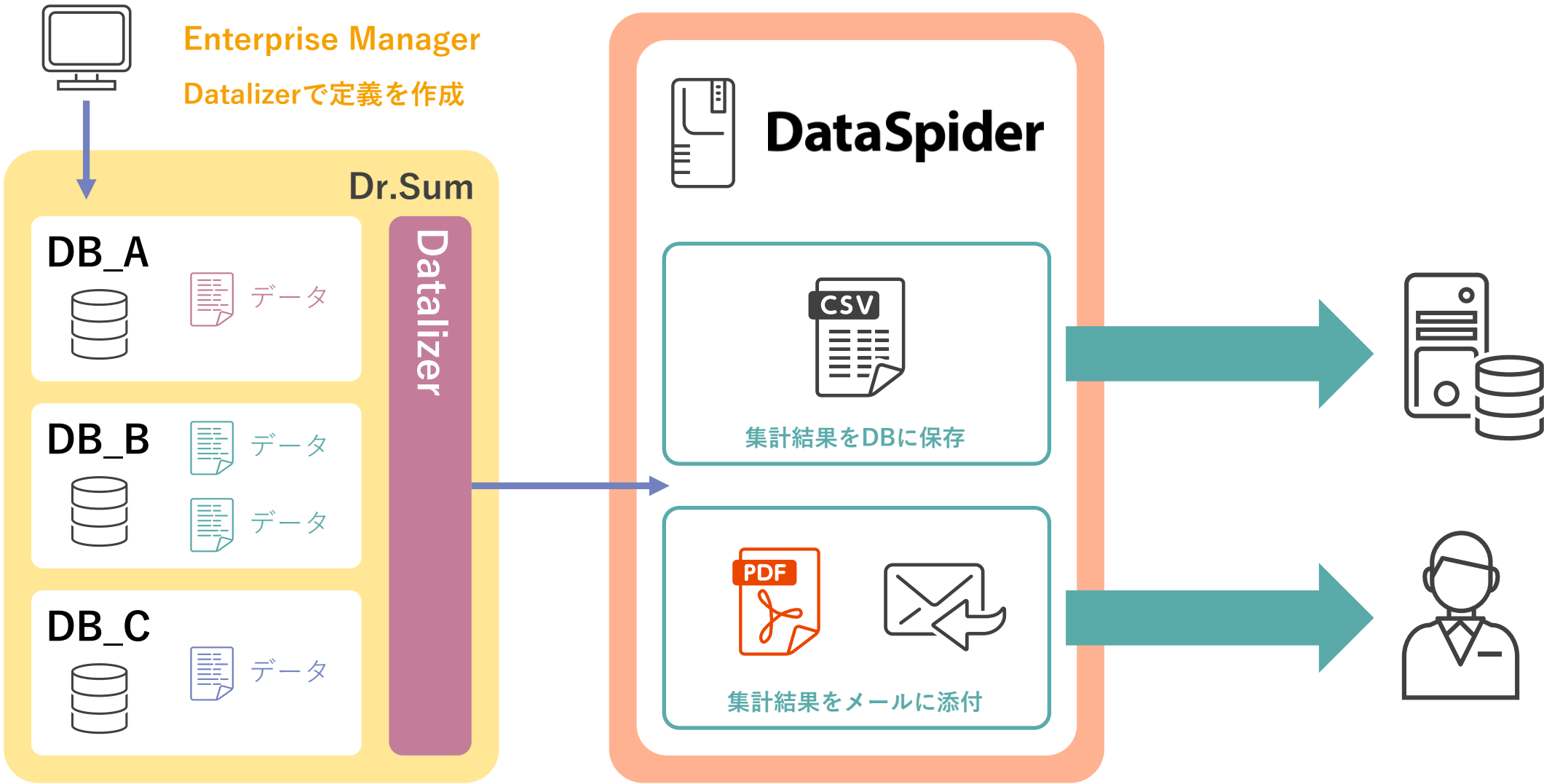


## 適用パターン

# 社内の各種リソースのデータを収集



# Datalizer を利用したシステム構築に



## Dr.Sum アダプタ導入メリット

### ■ Dr.Sum のデータを有効活用できる

- 接続用のモジュールは不要

### ■ DataLizer に設定されている集計結果を利用可能

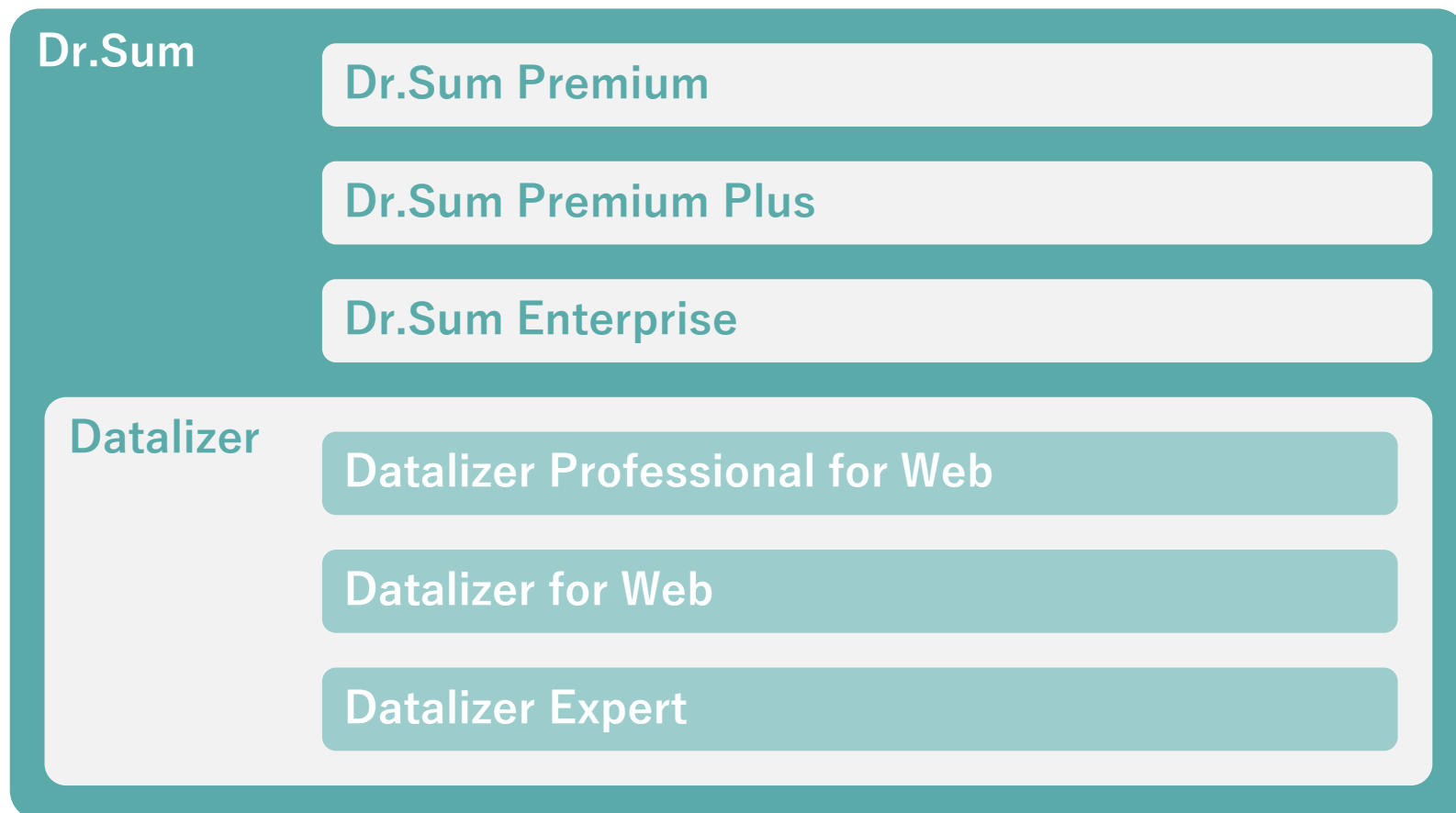
- 出力時にはCSV、Excel、PDF形式で結果出力が可能

### ■ 高速にデータを連携可能

- 挿入処理のみを高速に行うテーブル追加書き込みアイコン
- ロールバックをしないため全レコードを高速に削除するTruncateアイコン
- 仮想テーブルの内容に従い、高速に行うテーブル書き込みアイコン

# Dr.Sum サポートエディション

## ■ DataSpider Servistaにてサポート対象のDr.Sum エンジン



※Dr.Sum OneおよびDr.Sum Datalizer for Excelはサポート対象外です。

※詳細は、DataSpider Servistaヘルプ > Dr.Sum > 稼働環境をご参照ください。



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。